

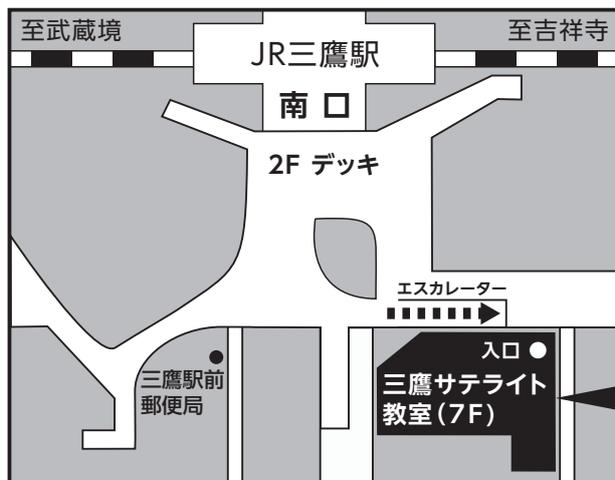
能〈清経〉〈遊行柳〉を味わう

— 主役のキャラクターを通じて —

受講料 (振込額)	7,500円				
必携テキスト	『対訳で楽しむ 清経』 [檜書店 550円 (税込)]				
講座概要	曜 日	月曜日		日 程	
	時 間	15:00～16:30			
	回 数	全3回	定 員		40名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F / 大教室			
講 師	本学教授・能楽資料センター長 三浦 裕子 (みうら ひろこ)				
	武蔵野大学文学部日本文学文化学科教授・能楽資料センター長 2023年度より楽劇学会会長 著書に『能・狂言の音楽入門』『面からたどる能楽百一番』『能・狂言 (学校で教えない教科書シリーズ)』など				
内 容	<p>〈清経〉は平清経の霊を主役とする世阿弥の作品です。〈遊行柳〉は柳の古木の霊を主役とする観世信光作の作品で、世阿弥作〈西行桜〉を踏まえた能といわれています。前者は武将の霊、後者は草木の霊というシテの役柄の違いを通じて、それぞれの能が伝える魅力を考えます。11月20日（月）に〈遊行柳〉を演じるシテ方観世流能楽師の小早川修氏をゲスト・スピーカーに迎えて、それぞれの能に関するお話と実演をご披露頂きます。</p>				
	<p>①10月23日：能〈清経〉の講読と鑑賞 ②11月20日：シテ方観世流能楽師・小早川修氏をゲスト・スピーカーにお迎えして ③12月 4日：能〈遊行柳〉の講読と鑑賞</p>				



武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR 三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1F入口からお入りください

- 「受講の手引き」を必ずお読みの上、ご参加ください。